

高

令和8年度 長崎県高等学校総合体育大会

県高総体が、6月6日（土）～9日（火）に実施されました。女子剣道部団体初優勝、女子テニス部団体4連覇、射撃部ライフル射撃団体男女AR立射・BR立射4種目全制覇をはじめ長崎東高生の大活躍は長崎新聞に大きく取り上げられました。

女子 長崎東 新たな歴史刻む



代表戦仲間の願い一振りに

女子剣道部 6月7日



剣道女子団体で初優勝を飾った長崎東。決勝は県下に0-0からの代表戦で勝利した二戸市、平戸文化センター（県庁運動場）

女子剣道部 6月14日

長崎東 4種目全国へ

3年生がチームけん引



男子射撃部・女子射撃部 6月7日

女子 長崎東 チーム一丸4連覇



主将・江口 強打でけん引

女子テニス部 6月8日

県高総体・市中総体等結果報告

今年度の県高総体・市中総体等の結果の一部をご報告します（上位入賞のみ載せています）。

県高総体

●女子ソフトテニス部

団体 3位

個人ダブルス 7位

3年 吉田 稟珂

2年 池田 朱里

●男子バスケットボール部

団体 ベスト8

●女子卓球部

団体 準優勝

個人シングルス

ベスト4 3年 坂本 莉菜

●剣道部

女子団体 優勝

●柔道部

女子個人52kg級

準優勝 1年 松嶋 希和

●男子テニス部

団体 準優勝

個人シングルス

3位 3年 森 颯也

ベスト8 2年 元山 聡介

個人ダブルス

ベスト8 3年 森 颯也

2年 元山 聡介

●女子テニス部

団体 優勝（4連覇）

個人シングルス

準優勝 3年 江口 星花

3位 3年 竹内 碧彩

5位 2年 児島 加純

個人ダブルス

優勝 3年 竹内 碧彩

3年 江口 星花

準優勝 2年 児島 加純

3年 牧山 直生

●射撃部

男子団体総合 優勝

女子団体総合 優勝

男子団体BP 準優勝

女子団体BP 3位

男子団体BR 優勝

女子団体BR 優勝

男子団体AR 優勝

女子団体AR 優勝

女子個人AR

優勝 3年 桐木平 果倫

6位 2年 橋田 小陽

7位 1年 中田 結菜

女子個人BP

準優勝 3年 横尾ひなた

4位 2年 三浦 詩乃

6位 3年 川良 南夏

7位 3年 高濱 彩音

男子個人BR

優勝 3年 開 雄一

準優勝 2年 竹本 蒼真

3位 1年 島田 悠史

4位 3年 金子 晴汰

男子個人AR

準優勝 3年 中村 征士郎

3位 3年 山内 零輝

4位 3年 熊本 優生

女子個人BR

優勝 3年 中山 桜花

準優勝 3年 川口 瑠心

3位 3年 一ノ瀬 愛理

6位 2年 林 心胤

男子個人BP

準優勝 3年 小川 隼佑

5位 3年 福田 隼大

6位 2年 弥長 遼

8位 1年 三浦 佑大

●水泳部

男子個人50m背泳ぎ

優勝 3年 井上 泰我

男子個人50m自由形

4位 3年 鈴山 瑞稀

5位 2年 下井手 瑠河

男子個人4×100リレー 6位

2年 下井手 瑠河 3年 鈴山 瑞稀

3年 林 珠喜 3年 井上 泰我

男子個人100m背泳ぎ

3位 3年 井上 泰我

男子個人100m自由形

準優勝 2年 下井手 瑠河

6位 3年 鈴山 瑞稀

男子個人4×200リレー 5位

2年 下井手 瑠河 3年 鈴山 瑞稀

3年 井上 泰我 1年 栗山 夏波

女子個人50m平泳ぎ

準優勝 2年 島村 香春

女子個人100m平泳ぎ

5位 2年 島村 香春

女子個人50m背泳ぎ

8位 2年 梶原 夢花

●空手道競技

男子個人形の部

準優勝 3年 尾上 獅門

●体操競技

男子個人 7位 1年 中川 遥人

市中総体・県中学生弓道大会

●硬式テニス部

男子団体 準優勝（県大会出場）

女子団体 準優勝（県大会出場）

男子シングルス

3位（県大会出場） 3年 高橋 秋翔

男子ダブルス

準優勝（県大会出場） 2年 栗崎 大空

2年 田山 彰浩

3位 3年 下田 航大

3年 上田 在致

女子ダブルス

準優勝（県大会出場） 3年 副島 彩加

3年 入来 恋遥

●卓球部

女子団体 3位

●剣道部

男子団体 3位

●柔道部

男子60kg級

優勝（県大会出場） 2年 倉橋 六也

●水泳部

50m女子1年平泳ぎ

2位 1年 田中 仁菜

●弓道部

女子団体 2位（九州大会出場）

女子個人

2位（九州大会出場） 3年 橋 里々花

技能優良賞 3年 中道 優里乃

平和フィールドワーク

6月4日（木）に中学1年生で平和フィールドワークに行ってきました。午前は城山小学校、山里小学校、山王神社の3つのコースに分かれての班別研修で、生徒8人～11人につき1名の平和案内人さんの案内で原爆遺構を巡りました。これまでに行ったことがある生徒でも、初めて知る話が多く、平和に対する想いをさらに深めることができました。お昼に自分で握ったおにぎりを食べた後訪問した原爆資料館では、館内だけの研修に終わらず、館外で、訪れた人たちにインタビューをする生徒もいました。あいにくの雨ではありましたが、とても充実した一日になったようです。研修の成果は壁新聞にまとめ、7月3日（金）の学年PTA及び8月7日（金）の平和を考える会の中で発表します。



グローバル講演会

6月9日（火）に中学1、2年生を対象にJICAデスク長崎の国際協力推進委員の小田智子氏をお招きし、グローバル講演会を実施しました。

1年生は、国際理解ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」を通して、世界の現状を知り、地球規模の課題をより身近な課題として考えを深めることができました。

2年生は、講師のパラグアイでの活動や日常生活を通して経験したことや学んだことを聞くことで、今まで当たり前だと思っていたことや、自分の価値観を見つめなおす良い機会になりました。



野球部・吹奏楽部より

7月に大きな大会を控えている野球部の主将と吹奏楽部の部長に大会への抱負を聞いてみました。

第108回全国高校野球選手権長崎大会

会場：たちばなしんきんFOD

日時：7月8日（水）10：00～

対戦相手：小浜高校



野球部は、7月6日から始まる全国高校野球選手権長崎大会に出場します。初戦は小浜高校と対戦します。3年生にとって最後の戦いとなるので、最後まで全力で野球をしてきます。熱い応援よろしくお願いします。

野球部主将 田中勇登

第71回長崎県吹奏楽コンクール

高等学校の部

会場：アルカスSASEBO

日時：7月19日（日）演奏15：00～



今までの練習の成果を存分に発揮し、支えてくれた方々や一緒に練習してきた仲間への感謝を忘れずに、九州大会出場を目指し頑張ります。応援よろしくお願いします。

吹奏楽部部長 鳥越雄介

進路講演会

6月12日（金）に、鎮西学院大学より濱野正義特任教授を講師にお迎えし、高校3年生を対象とした進路講演会を実施しました。「自分で選ぶ未来のために」という演題で、英語の学習方法から生成AIを使った面接練習の方法、そして受験を通してどのような力を身につけて欲しいかということについて熱くお話しいただきました。濱野先生が高校の校長をされていた時に生徒から相談された内容をもとにしたアドバイスは、どれも核心をつくもので、生徒たちは頷きながら聴いていました。生徒たちは、講演の中で話し合ったり発表したり、時には音読したりしながら、受験生としてのやる気のスイッチを入れていました。期末考査後から希望者を対象とした放課後講座もスタートします。高校3学年で一丸となり、進路実現に向けて頑張っていきます。



教育実習Ⅰを終えて

今年は5月上旬～5月下旬にかけて、中学・高校に5名の教育実習生を迎えました。2週間または3週間の実習を終えた実習生からのメッセージを紹介します。

田尻 心桜 先生（高・生物）

2週間ありがとうございました。生徒の皆さんの元気な挨拶、授業中の真剣な眼差しに日々パワーをもらっていました。時間は有限ですが、可能性は無限大です。中高生の皆さんの夢が叶うことを心より応援しています。

中山 奈緒 先生（高・国語）

実習では、多くの先生・生徒の皆さんに助けられました。あったかい学校です！！どうか皆さん、誰かを助けることはもちろん、「助けて」といえる人になってください。幸せな人生を送ってください。お世話になりました。

秋山 琴美 先生（高・公共）

3週間、大変お世話になりました。生徒の皆さんが日々全力で学習や探究、部活動に励む姿から、挑戦し続けることの素晴らしさを学びました。今後一日一日を大切に頑張ってください。ありがとうございました。

田中 朝飛 先生（高・化学）

2週間お世話になりました。「先生」の視点で過ごす学校生活は「生徒」とは違い、新鮮な日々を送らせていただきました。進路などで悩むこともあると思いますが、悔いのないよう全力で学校生活を楽しんでください。

小西 涼菜 先生（高・化学）

実習期間は、試行錯誤の連続で心が折れそうになったこともありましたが、生徒の皆さんの笑顔や先生方のサポートもあり、乗り越えることができました。ご支援してくださった皆さま、本当にありがとうございました。

主 な 行 事 7月

校長より

日 曜	主な行事
1 水	「しま」生活体験修学旅行 (中2～3日) 薬物乱用防止教室(中3、高)
3 金	学年PTA(中1) 野球部壮行式・ 生徒会役員任命式(高)
4 土	進研実力(高1・2) 進研模試(高3)
6 月	第108回全国高校野球選手権長崎県 大会(本校 7/8 対小浜高校)
7 火	悩み調査 県立大看護学科出張講義 長崎大留学生出張講義
8 水	生徒大会(中) ひがしチャレンジデー(高)
9 木	ひがしチャレンジデー(中)
10 金	Nagasaki Peace Circle(高)
11 土	Nagasaki Peace Circle 参加者 平和ツアー(高3一部)
14 火	専門委員会(中)
15 水	性教育講演会(中3) 校内大会(午前 高～16日)
17 金	受納式、壮行式、終業式
18 土	県吹奏楽コンクール(～19日) 大学別模試(高3～19日)
21 火	授業日① 三者面談(～28日) 小論文模試(高3)
22 水	授業日② ミニオープンスクール(中～24日)
23 木	授業日③ 長崎東安全の日
24 金	授業日④
25 土	県中総体(～27日)
27 月	夏季学習会(高12～31日) 夏季学習会(高3～29日) 選択制講座(高3～29日)
30 木	選択制講座(高2～31日) 全統マーク(高3～31日)

新たな歴史を刻む

校長 田川 耕太郎

4月の体育祭閉会式で、「東から風を起こそう」と話しました。そして今、その言葉どおりの旋風が、高総体・中総体の舞台で巻き起こりました。

高総体では、剣道女子、射撃男女、テニス女子の活躍により、優勝旗4本という快挙を達成。さらに、テニス男子と卓球女子が団体準優勝、ソフトテニス女子が3位、バスケットボール男子がベスト8に進出するなど、県内トップレベルの成績を収めました。

長崎新聞でも、6月7日、8日の両日、剣道女子、射撃男女、テニス女子の優勝を大きく報じていました。とりわけ、初優勝を果たした剣道女子には、「長崎東 新たな歴史を刻む」という見出しが躍りました。代表決定戦で宮崎結さんが放った渾身のメン。このメンの一打の裏にどれだけの努力や涙があったことでしょうか。選手たちが教えてくれたことは、自分の可能性の限界に自分でラインを引かないこと。自分を信じて頑張れば想像以上の結果をもたらすということでした。

また、各会場では力強い応援が選手たちを支えていました。目標に届かなかった部もありましたが、仲間の声援を背にハードにプレーする姿は、多くの人の心を打ちました。競技する人と応援する人が一体となるところに、東の真の力を感じました。

そして、中総体でも、テニス男女団体準優勝をはじめ、柔道や弓道など多くの競技で健闘が見られました。結果を残した生徒はもちろん、その陰で地道な努力を重ねたすべての生徒に、心から拍手を送りたいと思います。

今、本校には確かな追い風が吹いています。これまで、みんなには自分の目標に向けて「挑戦」しようと話してきました。その挑戦が東の校風を磨き、磨かれた校風が自らの背中を押してくれるという話をしてきました。そういう好循環が生まれつつあると感じています。

高校3年生はいよいよ受験勉強へ突入。「新たな歴史を刻んだ」仲間たちの姿を胸に刻んで頑張ってください。「自分には無理かもしれない」と思った瞬間に挑戦は終わります。自分を信じ、仲間を信じ、学年一丸となって次は受験という舞台に挑んでほしいと思います。頑張ろう、東の生徒諸君。